

ぱそらんど京都交流会 2025 活動報告

【交流会 2025 スマホで AI を使ってみよう！】



2026年1月24日（土）、ぱそらんど京都「企画係」による新春交流会を開催いたしました。今回は、これまでスマホやパソコンの操作サポートを受けられたOG・OBの皆様を対象に、今話題の「生成AI」をテーマにした受講と体験会を行いました。

開催概要

日時：2026年1月24日（土） 13:30～15:30（13:15受付開始）

場所：ぱそらんど京都 パソコンスペース・講習コーナーにて

対象：スマホ・パソコンサポート受講経験のあるOG・OBの皆様

第1部：AIの基礎知識と音声操作の実践

まずはAI（人工知能）の概要について学び、実際にスマホを使った操作を体験しました。

1. AIとの対話（音声入力）

キーボードを使わず、声でスマホに指示を出す手順を確認しました。

ご自身のスマホ機種名・バージョンの確認方法。

音声によるスマホ操作（ライトの点灯）、電源のON/OFF操作方法の確認。

実用的な依頼（目的地への道順案内、難しい用語の解説依頼など）。

2. 利用上の重要な注意点（啓発）

AIを賢く安全に使うための「リテラシー（=読み書き能力）」について重点的に案内がありました。

個人情報の保護：入力したデータは蓄積・学習される可能性があるため、住所や氏名などの機密情報は入力しないこと。

: ハリセネーション (もっともらしい嘘)への対策: AI はデータが不十分でも「それらしい答え」を返します。重要な事柄については必ず他の情報源で裏付け (ファクトチェック) をとる習慣を身につけるよう注意喚起されました。



第2部 : Gemini 画像編集・パワーポイント紙芝居

15分の休憩を挟み、後半は AI による画像生成・編集の可能性を楽しみました。

1. 企画係による「AI 紙芝居」3本立て

パワーポイントを使い、AI-Gemini が生成した画像による物語が披露されました。

歴史の変遷 : 幕末の武家社会から鹿鳴館時代へと移り変わる一幕。



高度な合成技術 : バラバラの 3 人の高齢男性が同じ画面で談笑する様子や、風の盆の踊り手、さらには「孫のサッカーを応援する夫婦」といった、現実には撮れない瞬間の創作。

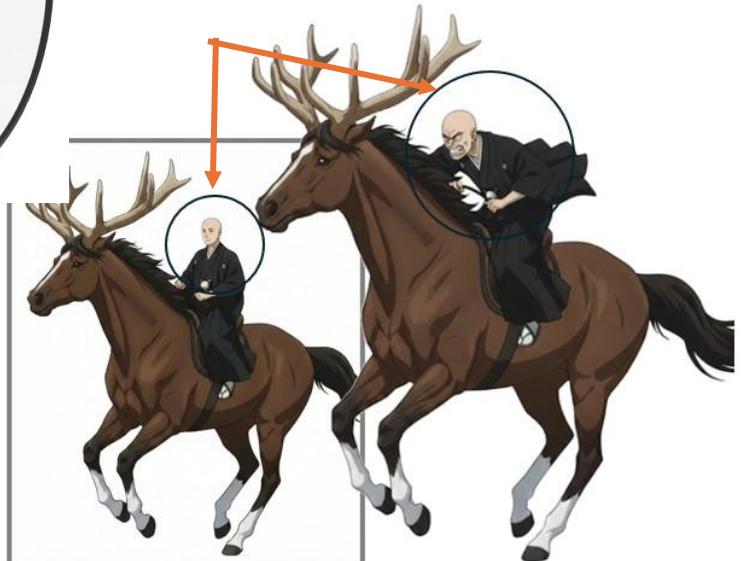
※時代を超えた偉人たちの同席

画像などについては、肖像権や権利侵害に十分配慮すべき点についても解説がありました。

2. 不要物の削除と風景編集

東寺の五重塔の写真を例に、手前を遮る街路の工作物を魔法のように消し去る画像編集のデモンストレーションが行われました。

コミカル変身劇 : アロハシャツの男性が羽織袴のアニメキャラに変身し、「馬と鹿が合体した (うましか)」に跨って競馬レースで優勝する驚きのストーリー。



第3部：ワークショップ（体験時間）

最後は参加者の皆様がご自身のスマホを使い、実際に画像編集に挑戦しました。

課題1：モノクロの無表情な女性ポートレートを、カラー化し、さらに満面の笑顔へ。服装や背景も自由に変更しました。



課題2：高齢夫婦の画像とサッカー選手の画像を組み合わせ、「孫を応援する風景」を各自のスマート폰上で生成・編集しました。

企画開催に参加して（まとめ）

15:20、全てのプログラムが終了しました。

最初は「AI」という言葉に難しさを感じていた参加者の皆様も、ご自身の声でスマホが動き、思い描いた画像が形になる様子に驚きと喜びの声を上げられていました。便利な反面、情報の裏付けやプライバシーへの配慮といった「安全な使い方」を同時に学ぶことで、これからデジタルライフをより豊かにする一歩となりました。

企画・運営に携わった皆様、そしてご参加いただいたOG・OBの皆様、誠にありがとうございました。

by Jim